

対象農用地	農業用施設					■ 農地維持
[農地維持] 21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)	
[資源向上] 21 ha	5.5 km	0.5 km	2.3 km	1 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)	
農業者 約	22 名	活動開始年度	平成 26 年度	活動	4 年目	
農業者以外 の 構成団体	花を愛する会、原坪子供会、原坪区					
地域の概略	本地域は笠間市の東部に位置し、南はJR常磐線、北は県道友部杉崎線に挟まれ、一級河川涸沼前川の支流に展けた森林の恵みを受けた水田と畑を有する50戸程度の集落です。「柳沢水田管理組合」では、平成26年度から「農地維持」「資源向上（共同活動）」に取り組み、更に平成27年度からは「資源向上（施設の長寿命化）」の活動にも取り組んでおります。					

◆遊休農地発生防止◆

保全管理のための草刈



いつ: 8月、10月

JR常磐線沿いの遊休農地で、長年耕作放棄されていたため荒れがひどく、この地の保全管理が一番大変です。

いつ: 昨年10月から

市道一級5号線沿いの3畝程の遊休田でしたが、当組合の組合員が借り受け耕作を開始し、遊休田の解消となりました。



いつ: 昨年12月～2月

ため池余水吐きの落水口が浸食により崩れかかっていたため、長寿命化交付金により柵を設置し浸食の防止を図りました。



いつ: 平成29年3月

市道路肩法面に彼岸花球根1000個を、花を愛する会のメンバーと共に植え込みました。球根が小さかったため本年は余り開花しなかったため来年に期待した



◆今年から新しく取り組んだこと◆

ため池他の水質検査



本年より、ため池及び用水路の水質検査を実施。全般的にCODの値が高かった。

◆今後の展望◆

排水路底盤が土の状態のため、流水による底払いがあり両脇法面の陥没が目立ってきているので、流土防止のため排水路底盤のコンクリート打ちを長寿命化交付金を活用し本年より実施。又水路からコンクリートU字溝への更新や、古く破損が目立つU字溝の更新も実施予定。

◆平成29年度下半期のスケジュール◆

10月中旬	ため池の草刈り ため池点検診断
10月下旬	花を愛する会研修
11月上旬	花壇花植替 収穫祭
11月中旬	ため池ブロック目地補修
1月上旬	施設の点検診断
1月下旬	農道の砂利敷
3月上旬	彼岸花球根植え
3月中旬	水路の泥上げ・補修